2018年町田市制60周年、ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピックと続く3年間は、新たな未来へと私たちに希望と夢を与えてくれています。

経済のグローバル化は我々の社会に多様性をもたらし、情報化の拡大、技術革新は私たちの生活を質的に変化させつつあります。

しかしながら、少子高齢化、自然資源の枯渇等、持続可能な社会に向けた取組みはいまだ先が見えません。

こうした中、社会課題の解決や、地域の魅力向上を図るための取組みが全国で行われています。共通するのは、多様性と持続性のある新たな社会を作るため、自分たちの地域の価値(ヒト・モノ・カネ・場・情報)を見直し、新たな価値を創造することです。

行政主体の取組みには限界が明らかです。いまこそ、地域住民をはじめ、地域で活動する団体、NPO、民間企業、商店会、大学等のあらゆる地域の主体、関係者が情報の共有を図り、共通認識のもと、地域の総力を結集することが求められています。

自ら課題を発見し、他者と協働し、その解決を図り新しい価値を創造する力を、あらゆる個人、多くの組織を引き出すための支援を行う中間支援組織を立ち上げることとしました。

私たちは人づくり、組織づくり、情報の集約と拡散に特化した新たな中間支援組織を目指しています。

新たな年号を迎える2019年春、私たちは新しい未来へと向けた航海へ出発します。

2019年4月8日

代表者 町田市原町田四丁目9番8号

一般財団法人町田市地域活動サポートオフィス 代表理事 髙橋 豊